活動情報			
取組項目	養蜂活動　＜純粋はちみつの生産＞		
組織名	下芳井ほたるの会	南那須　管内	那珂川　町

活動目的・内容：

地域の活性化や農業者以外の人たちへの農業と当対策の理解促進、地域における子供たちへの食糧生産についての貴重な教育の場として養蜂活動を行いました。

＜養蜂活動の意義＞

①資源の循環

遊休農地の解消、発生防止のためレンゲを植栽しました。それと連携して養蜂活動を行いました。

②学校教育との連携の場

昨今の食育の重要性が叫ばれていますが、子供たちが肌身でその重要性を感じることができるチャンスは少ない状況です。養蜂活動は地域の子供たちに、食の重要性とそれらの食料生産の場となっている農地や地域環境の大切さを学習する貴重な場を提供することができました。

③伝統的農業の伝承

かつて農村部には蜜蜂を飼い、周辺の野に咲く花から蜜を集める「庭先養蜂」を行う農家がありました。特にかつての戦前戦後における物資難の時期には、農村生活者の貴重な栄養源として重宝された部分があります。これら庭先養蜂としての伝統的な食文化を後世に継承するために、今回活動を開始しました。

＜蜂蜜利用の際の留意点＞

①地域内消費が第一

農地･水･環境保全向上対策は「地域の協働力を高めながら、生産資源や農村の環境を将来にわたって維持していく新しい仕組みをつくり、地域の農業振興や活性化を図る」ことを目的としています。このため、対策において実施したものからは利益を得ることは、原則として想定していません。

上記のような理由により、原則として対策の構成員間での消費を第一としています。

②地域の PR に利用

農地･水･環境保全向上対策の活動項目の中に「広報活動」「地域住民等との交流活動」があります。これらの交流活動の際に庭先養蜂の成果としての蜂蜜利用などを行い、地域の積極的な売り込みに活用していきたいと考えています。